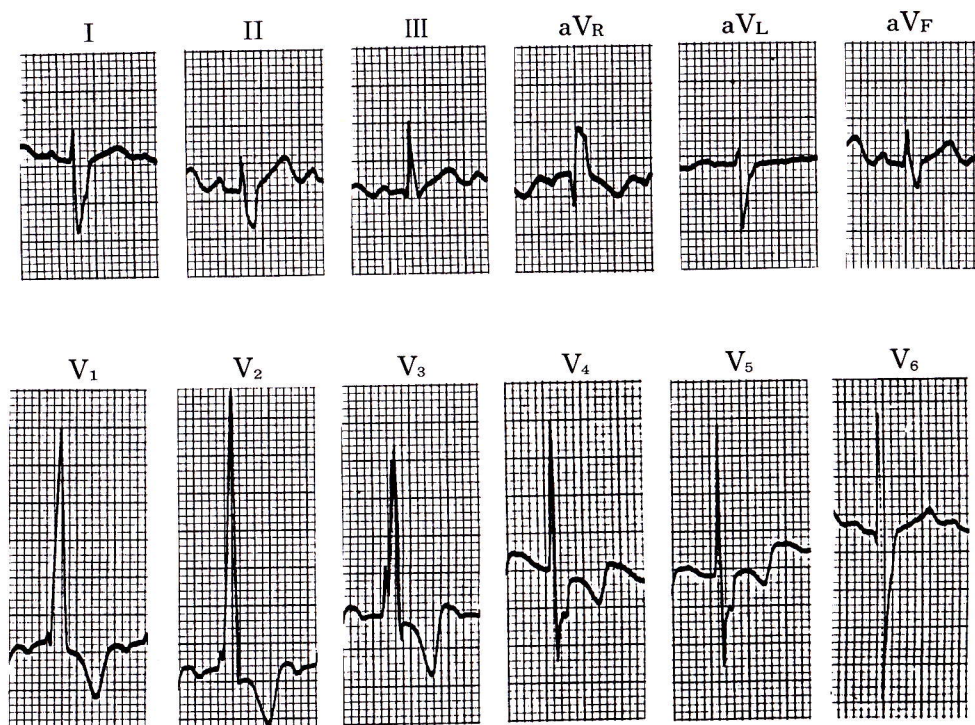


症例 21

●3歳 男

●生まれたときよりチアノーゼを認め、ファロー四徴症と診断されている。



- 1) QRS電気軸はどのくらいか。
- 2) V₁, V₂のRパターンはどう考えればよいか。

右軸偏位， 右室肥大， 完全右脚ブロック

V_1 のR波は28mmで，かつ $R/S > 1$ ． V_1 の心室興奮時間は0.08秒と延長． V_1 から左側に向かうにしたがってS波が深くなり(R/S が小さくなり)， V_6 では $R/S < 1$ ．この所見は幼児の右室肥大基

準を満たしている．電気軸は $+150^\circ$ と右軸偏位である． V_1 から V_5 にかけてみられる陰性～2相性T波，ST低下は高度の右室肥大に伴う2次性のST-T変化と考えられる．